

エレナと旅に出る時間は夜がいい 夜汽車にしてくれ、夜汽車にしてくれ

ILLUSTRATION : KEISUKE TSUCHIYA

リーディングシアターフェス2022 in マエバシ 第7弾 13時 & 15時開演
2023年1月29日 SUN ※入場は開演の30分前です

出演 雨宮 潤、雨宮友美、大月伸昭 (劇団ザ・マルク・シアター)
加藤くに子 (田舎芝居わら座)、東雲 楽 (すたりあ倶楽部)
田村菜穂、長塩慶子、中村ひろみ、東野善典
星野ひかり、山本朋矢

音楽 Rinn **効果音** 大月伸昭 **照明** 前橋文学館

制作 演劇プロデュースとろんぷ・るいゆ

会場：前橋文学館3階ホール
定員：各回50名(要予約)
観覧料：500円(当日支払)

主催：前橋文学館
協力：前橋工科大学白井研究室
NPO法人波宜亭倶楽部



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

電話予約
お問い合わせ 027-235-8011

WITE 朔太郎とめぐるハイカラ都市(前橋)

原作：菊田一夫 構成：丸山博一 演出：中村ひろみ

夜汽車の人

朔太郎の愛と詩の生涯

アコーディオンの音色と、朔太郎の見た前橋の投影

《 作品概要 》

「夜汽車の人」は、萩原朔太郎の詩(『純情小曲集』)を主題としたドラマで、朔太郎の思い人エレナとの出会いと別れ、詩と真正面から向き合おうとする朔太郎のひたむきさ、そんな朔太郎を支える妹や恩師、それでも理解を得られない両親との葛藤等を通して、朔太郎の詩と生涯が描かれている。

本編は「君の名は」の作者として有名な菊田一夫による三時間を超える舞台劇を、2008年の菊田一夫生誕100年の際、東宝現代劇の丸山博一さんが1時間ほどの朗読劇に構成し直した脚本で、前橋文学館では2017年に上演している。作者本人が言う通り、史実と虚構の交じり合った作品だが、詩「夜汽車」と朔太郎の生涯を重ねて、菊田一夫が織り上げた新たな一枚の中に一、詩人・萩原朔太郎の純粋さを見出していただければ幸いである。



父:雨宮 潤(フリー)

2020演劇ユニットTEAM FREE始動。出演「犬神」、「イエスタデイ」、朔太郎忌「さんになぶたくみ」他。



エレナ:雨宮 友美(フリー)

出演「夜汽車の人」、「犬神」、「イエスタデイ」、「わたしはまだ踊らない」、ユニット劇団iMap「赤鬼」他。



老紳士:大月 伸昭

劇団ザ・マルク・シアター代表。役者・舞台美術。出演「犬神」、「夜汽車の人」、「ただ港だけが故郷だ」他。



老婦人:加藤 くに子

田舎芝居わら座。出演「夜汽車の人」、「宿命」。尾瀬オゾン・シアター「クリスマスキャロル」(劇団昇演出)出演他。



楽屋係:東雲 楽

すたりあ倶楽部、高崎経済大学演劇部。演劇/微熱少年「小医癒病」中医癒人大医癒世、すたりあ倶楽部「桜守」他。



妻:田村 菜穂(フリー)

出演 劇団唐組「水中花(「透明人間」改め)」、「赤い靴」、「糸女郎」、映画「世界は僕らに気づかない」他。



女将:長塩 慶子(フリー)

役者・ヴォーカル。出演「犬神」、「夜汽車の人」、上三原田農村歌舞伎舞台「真夏の夜の夢」他。



母:中村 ひろみ

演劇プロデュースとろんぶ。いゆ。前橋文学館リーディングシアターvol.1よりプロデュース・演出・出演多数。



白秋:東野 善典(フリー)

美輪明宏氏主宰舞台出演、元早稲田劇研系劇団所属、出演「猫町観光案内」、「萩原朔太郎を読む」他。



妹:星野 ひかり(フリー)

出演「イエスタデイ」、楽市灯座「頭痛肩こり樋口一葉」、2nd.ぺんぎん「あゆみ」、ユニット劇団iMap「赤鬼」他。



朔太郎:山本 朋矢(フリー)

バンド「ヴァンデミエールの大号令」キーボード・ボーカル。元群馬大学演劇部テアトル・ヒューム。



音楽:Rinn

アコーディオン奏者。2012 1st アルバム、2012 関東〜関西ツアー、オンラインワンの「こころ」出演。

予約方法

お申し込みは各回共、公演日の前月最初の日曜日から前橋文学館 027-235-8011まで

※ご予約は先着順となります。※入館に際しては、マスク着用等の感染対策をお願いいたします。※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催内容等に変更が生じる場合があります。ご来館の際は事前にホームページ、もしくはお電話にてご確認ください。



萩原朔太郎記念 水と緑と詩のまち
前橋文学館

TEL:027-235-8011 FAX:027-235-8512
https://www.maebashibungakan.jp
〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10

前橋文学館



※広瀬川サンクパーキング(市営P)城東のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

<https://www.facebook.com/2023yogishanohito.maebashi/>



2022夜汽車の人
facebookページ

稽古日誌、
演出メモは
こちらから